

あたらしい本

第239号 2023.11.15 発行(こども版)



たくさんよんでくださいね!

「ヤモリ3きょうだい」 やぎた みこ∥作

理論社(えほん 幼児向き)

今日はお母さんの誕生日。買い物に行くお父さんが、部屋をきれいにしておくように言いました。お片付けが大嫌いな、そうた君とげんた君兄弟ががっくりしていると、1匹のヤモリがあらわれ、お片付けの極意を教えてくれて…。

「とびきせん。」 柴田 ケイコ / 絵 大塚 健太 / 作

パイインターナショナル (えほん 3歳~5歳)

鳥なのに空を飛ばないペンギン。鳥の仲間がいっしょに飛ぼうよと誘っても飛びません。飛行機に 乗ったゴリラや、気球に乗ったパンダがあらわれても飛びません。空を飛ばないのには、ちゃんと理由 があって…。ユーモア絵本。

「こいぬのともだち」 堀 直子 / 作 いちかわ なつこ / 絵 あかね書房(よみもの 小初向き)

子犬のましろは、小川で目を覚まし、大雨で池から流されためだかのキララと出会いました。少しいばっているキララは、ましろに食べ物のつかまえ方を教えます。そこへ 男 の子がやってきて
…。あたたかい友情物語。

「ネコはとってもいそがしい」 吉野 万理学 / 作 森曲 るり / 絵 くもん 出版 (よみもの 小初向き)

昼間はいつも寝ている、ターくんちのネコ、チャオ。人間は「ネコは寝るのが仕事だ」と言うけれど、チャオは本当はとっても忙しいのです。チャオの仕事は、人間が眠った頃に始まり…。チャオの真夜中の大冒険を描きます。

「鳥の親子&子育て図鑑」 小宮 輝之 / 監修 ポンプラボ / 編集 カンゼン (理科・自然科学 小中向き)

意外と知らない、鳥の子育て。求愛行動から巣作り、ひなの誕生、巣立ちまで、様々な鳥たちの子育でにまつわる基礎知識を紹介。生きのびるために進化をとげてきた鳥たちの多彩な子育でと親子の秘密や、鳥の親子の写真も収録。

「月さんとザザさん」 角野 栄子 / 作・絵

小学館(よみもの 小中向き)

歩く家「スミコさん」で一人暮らしするザザさんは、毎日朝から晩までもんくばかり言っている ひねくれ者。そんなザザさんのところに、月さんは気まぐれにやってきて、おもしろい話をしてく れて…。ゆかいな物語。

「プラックバードの歌」 カチャ・ベーレン // 著 千葉 茂樹 // 訳 あすなろ書房(よみもの 小上向き)

フルートを生きがいにしていた。少女アニーは、事故にあい、手をけがしてしまう。リハビリをすれば元通りフルートも吹けるはずと医者は言うが、そのような気にはなれなかった。そんな中、引っ越しで秘密の世界を見つけて…。

「いまにヘレンがくる」

メアリー・ダウニング・ハーン // 作 もりうち すみこ // 訳 佐成社 (よみもの 小上向き)

サンプラン 中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用